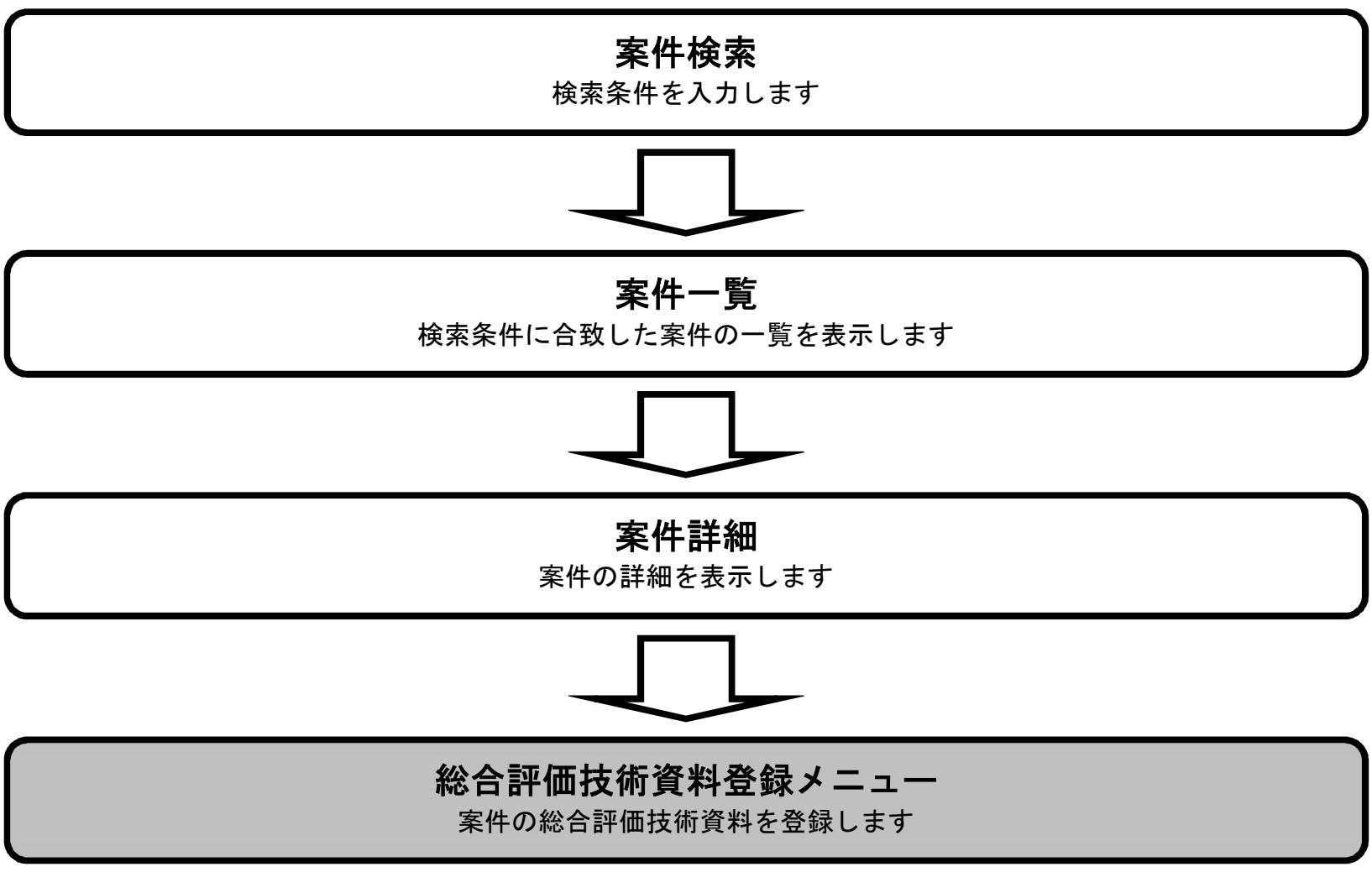
2. 入札者機能操作説明

2.1. 建設工事案件の流れ

2.1.1. 総合評価技術資料登録メニュー



総合評価技術資料登録メニュー

画面説明

総合評価技術資料登録のメニュー画面です。

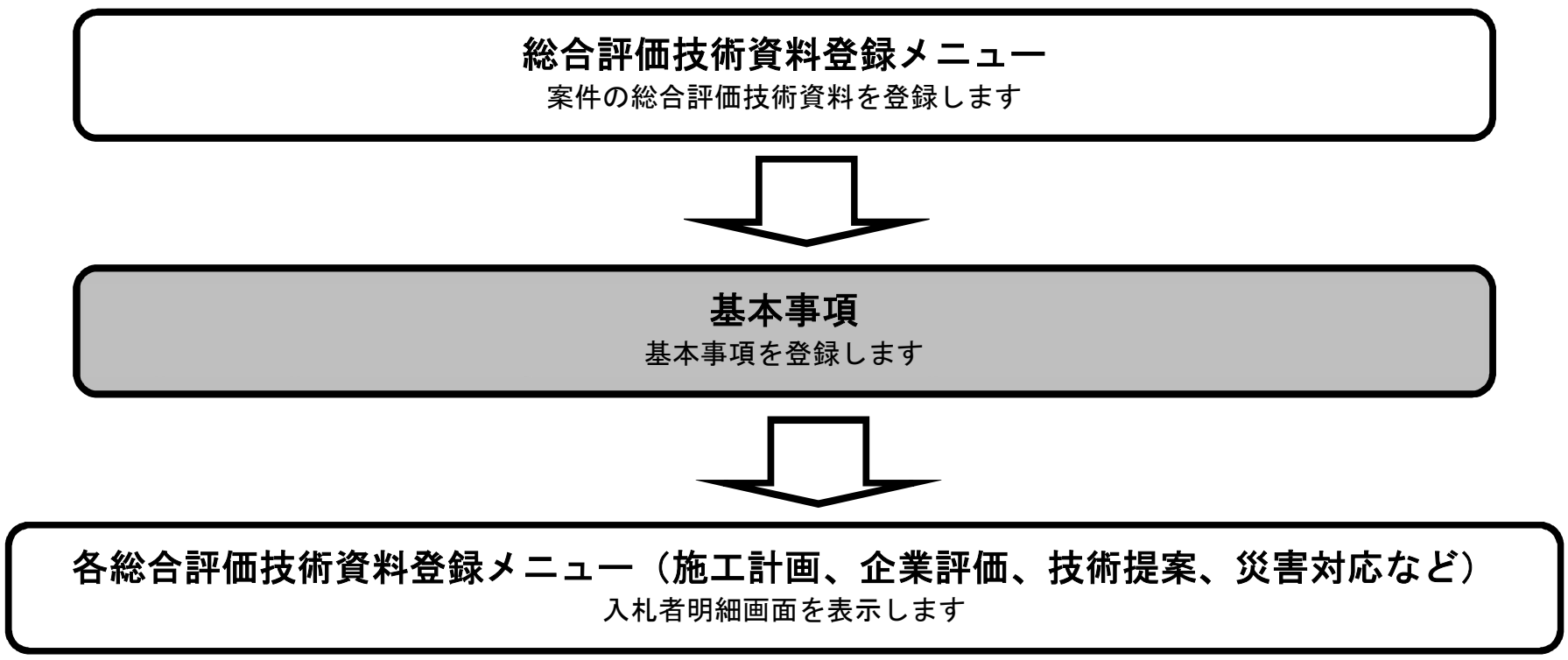
操作手順

・基本事項　：基本事項ボタンを押下します。
・施工計画/品質管理/技術提案（工程表）　：施工計画/品質管理/技術提案ボタンを押下します。
・企業情報/労働福祉/地域貢献　：企業情報/労働福祉/地域貢献ボタンを押下します。
・配置技術者の資格/工事経験　：配置技術者の資格/工事経験ボタンを押下します。
・（災害）応急措置　：（災害）応急措置ボタンを押下します。
・（災害）配備体制/訓練　：（災害）配備体制/訓練ボタンを押下します。
・価格以外の評価項目及び評価基準　：価格以外の評価項目及び評価基準ボタンを押下します。
・総合評価技術資料の提出，提出証明ファイルの提出　：総合評価技術資料の提出，提出証明ファイルの提出ボタンを押下します。

補足説明

・総合評価の型によって入力を行う内容が異なります。入力が必要な項目のボタン横に「**未**」となっているものが入力対象となります。
　また、各ボタン横が「**未**」と表示されていても基本事項の入力を行わないと他の入力は行えません。全項目を入力する事で「未」となっていた箇所が「済」と変われば総合評価技術資料の提出，提出証明ファイルの提出ボタンを押下します。
　総合評価技術資料の提出，提出証明ファイルの提出ボタンを行う事で「**未提出**」と表示されていたのが「**提出済**」と表示が変わります。
・30 分以上画面操作（ボタン操作や画面の遷移など）を行わないとセッションタイムアウトとなります。
　施工計画や技術提案の課題に対する内容の入力は一時保存を行って入力内容を保存するようにして下さい。
・価格以外の評価項目及び評価基準画面で２人目の技術者の評価点を登録した場合は価格以外の評価項目及び評価基準ボタン横に
　「済（２人目の技術者登録済)」が表示されます

2.1.2.　基本事項


総合評価技術資料登録メニュー
案件の総合評価技術資料を登録します
基本事項
基本事項を登録します
各総合評価技術資料登録メニュー（施工計画、企業評価、技術提案、災害対応など）
入札者明細画面を表示します

基本事項

画面説明

総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

・総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面で「基本事項」ボタンを押下します。

基本事項

画面説明

基本事項の登録を行う画面です。

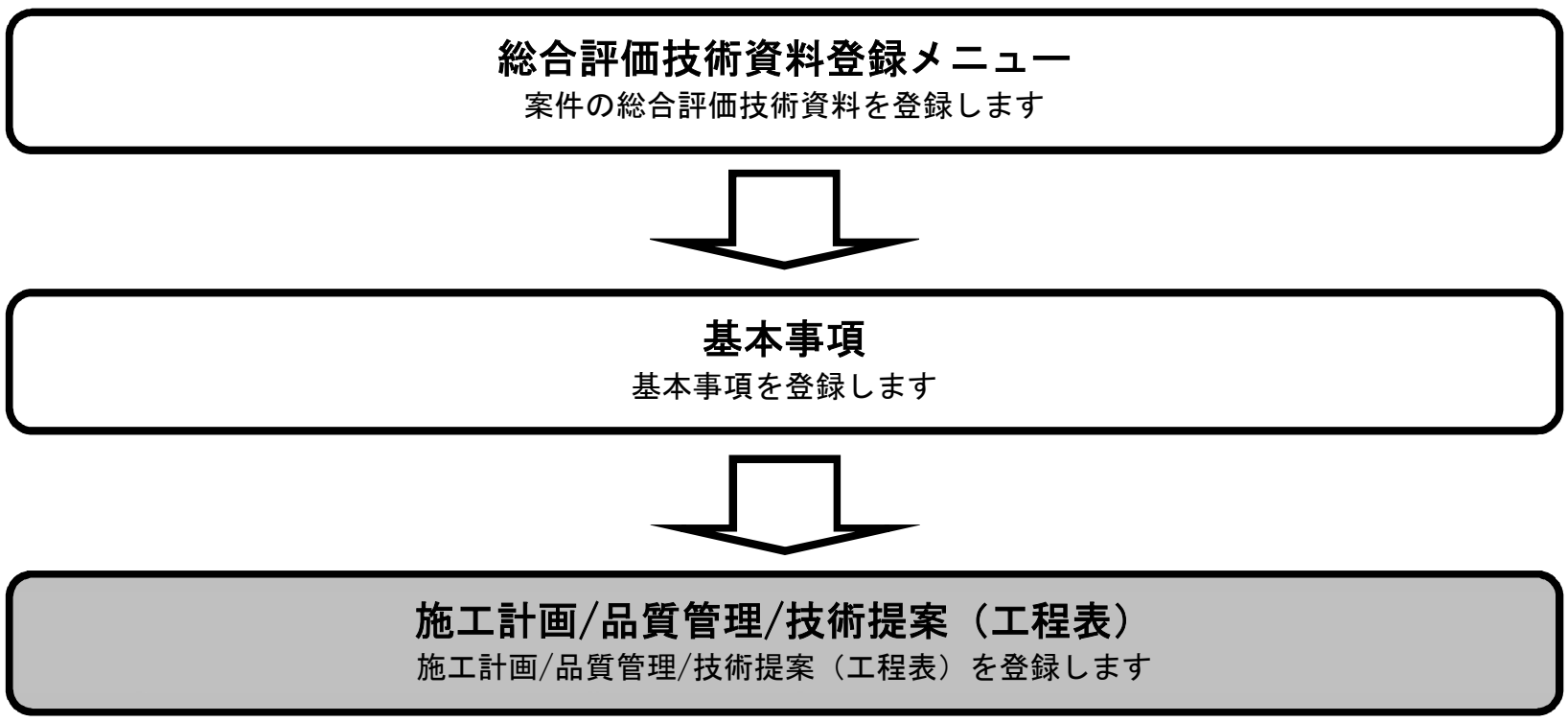
操作手順

・**基本事項の入力を行い一時保存ボタン①**を押下します。
　「一時保存しますが、よろしいですか？」のメッセージが出力され内容に問題がなければ「OK」ボタンを押下する。
・一時保存ボタン押下後、画面上部に「**登録は正常に終了しました**」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン②**を押下します。

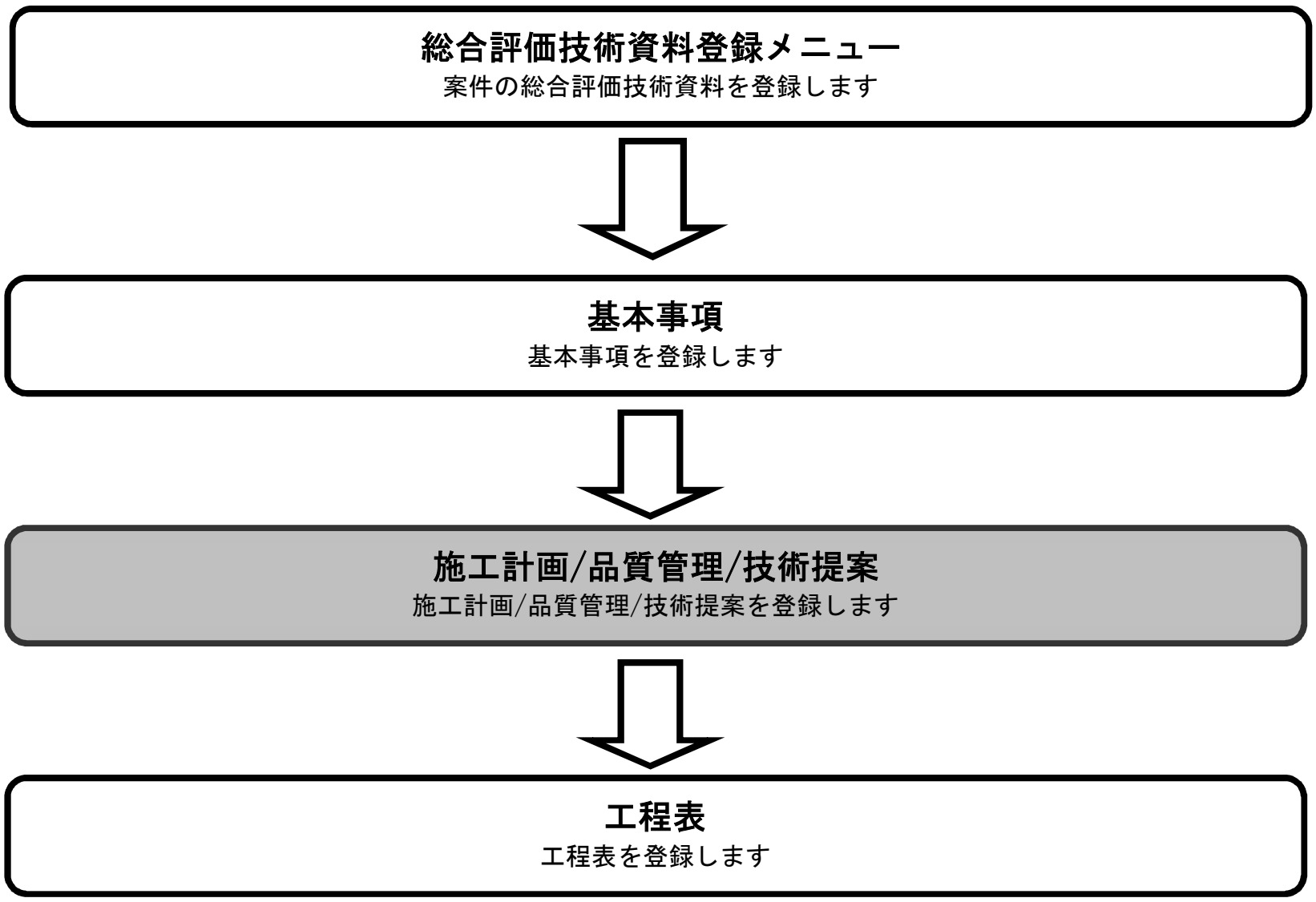
補足説明

・画面上の基本事項登録項目について
建設業許可番号：必須
　※建設許可番号は全て半角で入力してください。　例：　知事許可の場合　「04-000000」
　※JV の場合は代表企業の建設業許可番号を入力してください。
記入者名：必須
・画面上の JV 構成員項目について
構成員業者名（JV）：任意（企業体の場合入力）
建設業許可番号：任意（構成員業者名を入力している場合必須）
・文字制限について
建設業許可番号：20 文字（半角のみ）
記入者名：200 バイト（半角:200、全角:100）
JV 構成員業者名：100 バイト（半角:100、全角:50）
JV 建設業許可番号：20 文字（半角のみ）

2.1.3.　施工計画/品質管理/技術提案（工程表）



2.1.3.1　施工計画/品質管理/技術提案



施工計画／品質管理／技術提案

画面説明

総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

・総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面で「**施工計画/品質管理/技術提案（工程表）**」ボタンを押下します。

施工計画／品質管理を登録するには

画面説明

施工計画型の場合の施工計画／品質管理の内容を登録する画面です。【簡易型】

操作手順

・**必要事項の入力を行い一時保存ボタン①**を押下し、入力内容を登録します。
・**工程表ボタン②**を押下すると、工程表画面に遷移します。
・一時保存ボタン押下後、画面上部に「**登録は正常に終了しました**」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン③**を押下します。

補足説明

・画面上の項目について
項目に対する各課題の内容：必須
※すべて入力を行わなくても登録（保存）は可能です。ただし、メニュー画面の「**未**」は「**済**」には変わりません。
※簡易型の場合は、課題が 1 題なので「＜**前画面**」「**次画面＞**」のボタンは表示されません。
・文字制限について
各課題内容は最大 14 行まで入力でき、およそ 1000 文字入力することができます。

【簡易型】

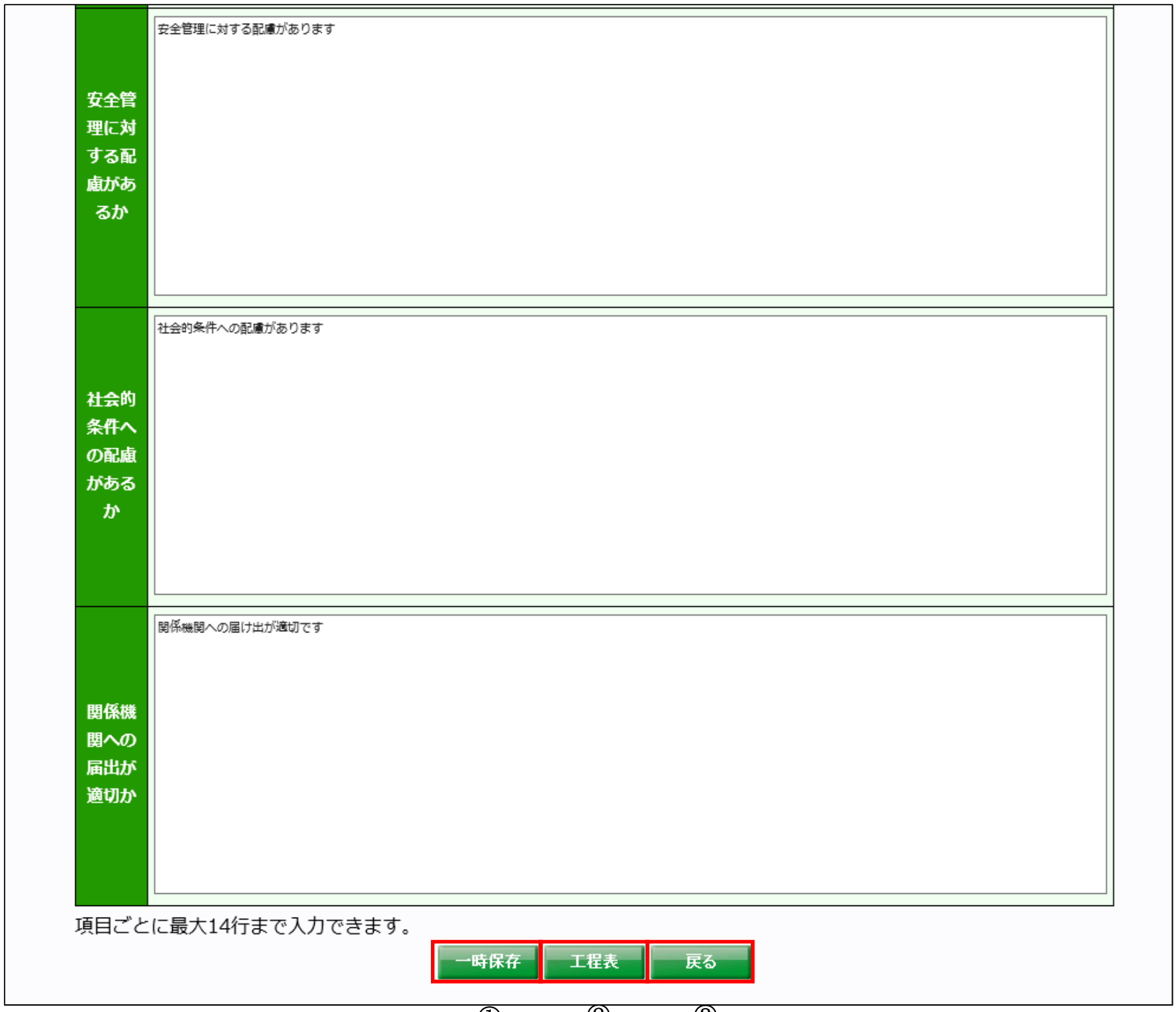
※次頁へ続きます。

施工計画／品質管理を登録するには

画面説明

施工計画型の場合の施工計画／品質管理の内容を登録する画面です。【簡易型】

※前頁からの続きの画面です。



施工計画／品質管理を登録するには

画面説明

施工計画型の場合の施工計画／品質管理の内容を登録する画面です。【標準型】

操作手順

・**必要事項の入力を行い一時保存ボタン①**を押下し、入力内容を登録します。
・**工程表ボタン②**を押下すると、工程表画面に遷移します。
・一時保存ボタン押下後、画面上部に「**登録は正常に終了しました**」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン③**を押下します。

補足説明

・画面上の項目について
項目に対する各課題の内容：必須
　※すべて入力を行わなくても登録（保存）は可能です。ただし、メニュー画面の「**未**」は「**済**」には変わりません。
　※標準型の場合は、課題が２題ありますので、次の課題を表示するには「**次画面＞**」のボタンを押下します。
　　前の課題に戻るには「**＜前画面**」ボタンを押下します。
・文字制限について
各課題内容は最大 14 行まで入力でき、およそ 1000 文字入力することができます。

【標準型】

〜〜〜
※次頁へ続きます。

施工計画／品質管理を登録するには

画面説明

施工計画型の場合の施工計画／品質管理の内容を登録する画面です。【標準型】

※前頁からの続きの画面です。

現場条件を把握しているか	
安全管理に対する配慮があるか	
社会的条件への配慮があるか	
関係機関への届出が適切か	

項目ごとに最大14行まで入力できます。

一時保存　工程表　戻る

①　②　③

技術提案を登録するには

画面説明

技術提案型の技術提案の内容を登録する画面です。

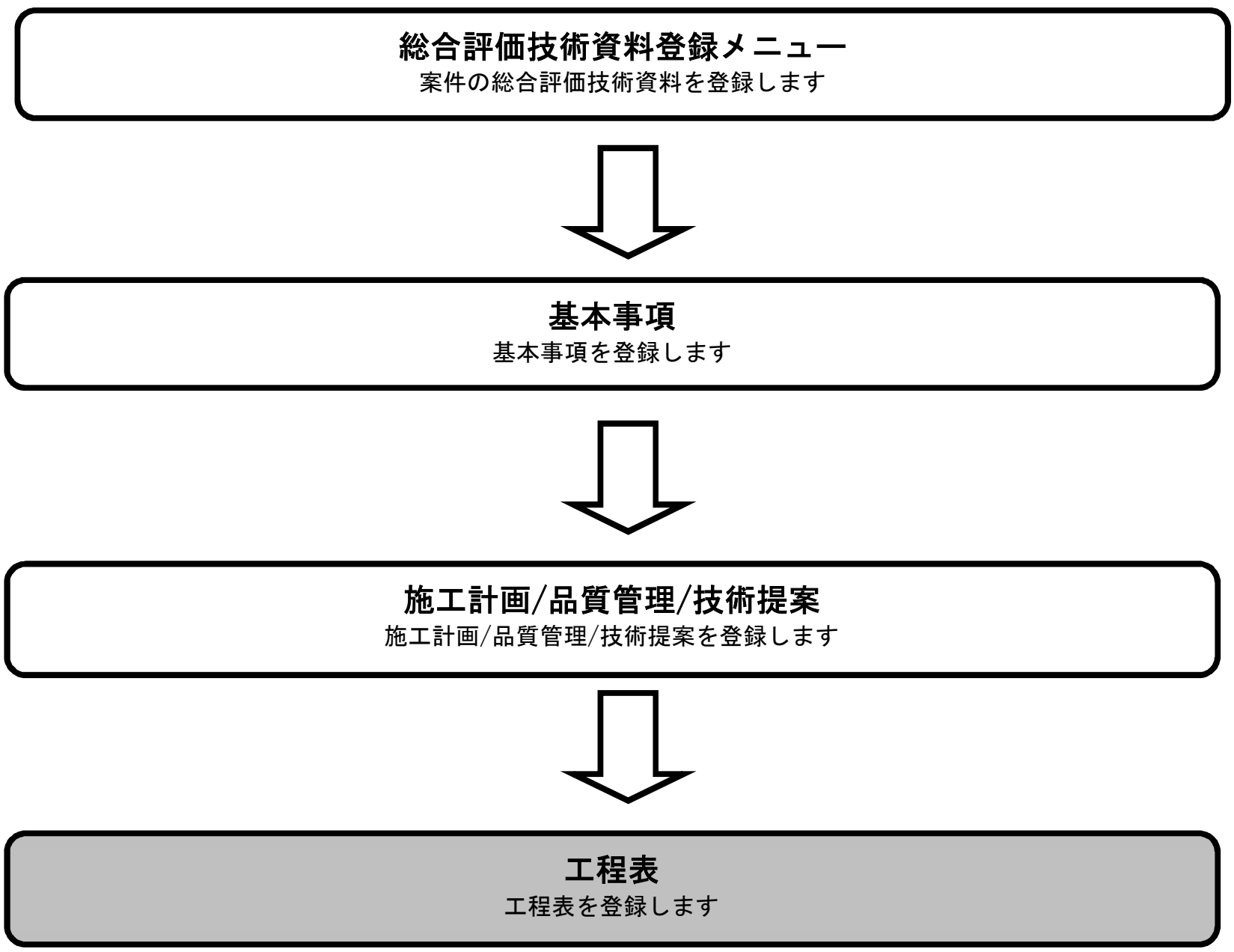
操作手順

・**必要事項の入力を行い一時保存ボタン①**を押下し、入力内容を登録します。
・一時保存ボタン押下後、画面上部に「**登録は正常に終了しました**」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン②**を押下します。

補足説明

・画面上の項目について
項目に対する各課題の内容　：必須
　※すべて入力を行わなくても登録（保存）は可能です。ただし、メニュー画面の「**未**」は「**済**」には変わりません。
　※課題が複数ありますので、次の課題を表示するには「**次画面＞**」③のボタンを押下します。
　　前の課題に戻るには「＜**前画面**」③ボタンを押下します
・文字制限について
提案概要は最大 14 行まで入力でき、およそ 1000 文字入力することができます。
施工方法は最大 21 行まで入力できます。

2.1.3.2　工程表


総合評価技術資料登録メニュー
案件の総合評価技術資料を登録します
基本事項
基本事項を登録します
施工計画/品質管理/技術提案
施工計画/品質管理/技術提案を登録します
工程表
工程表を登録します

工程表

画面説明

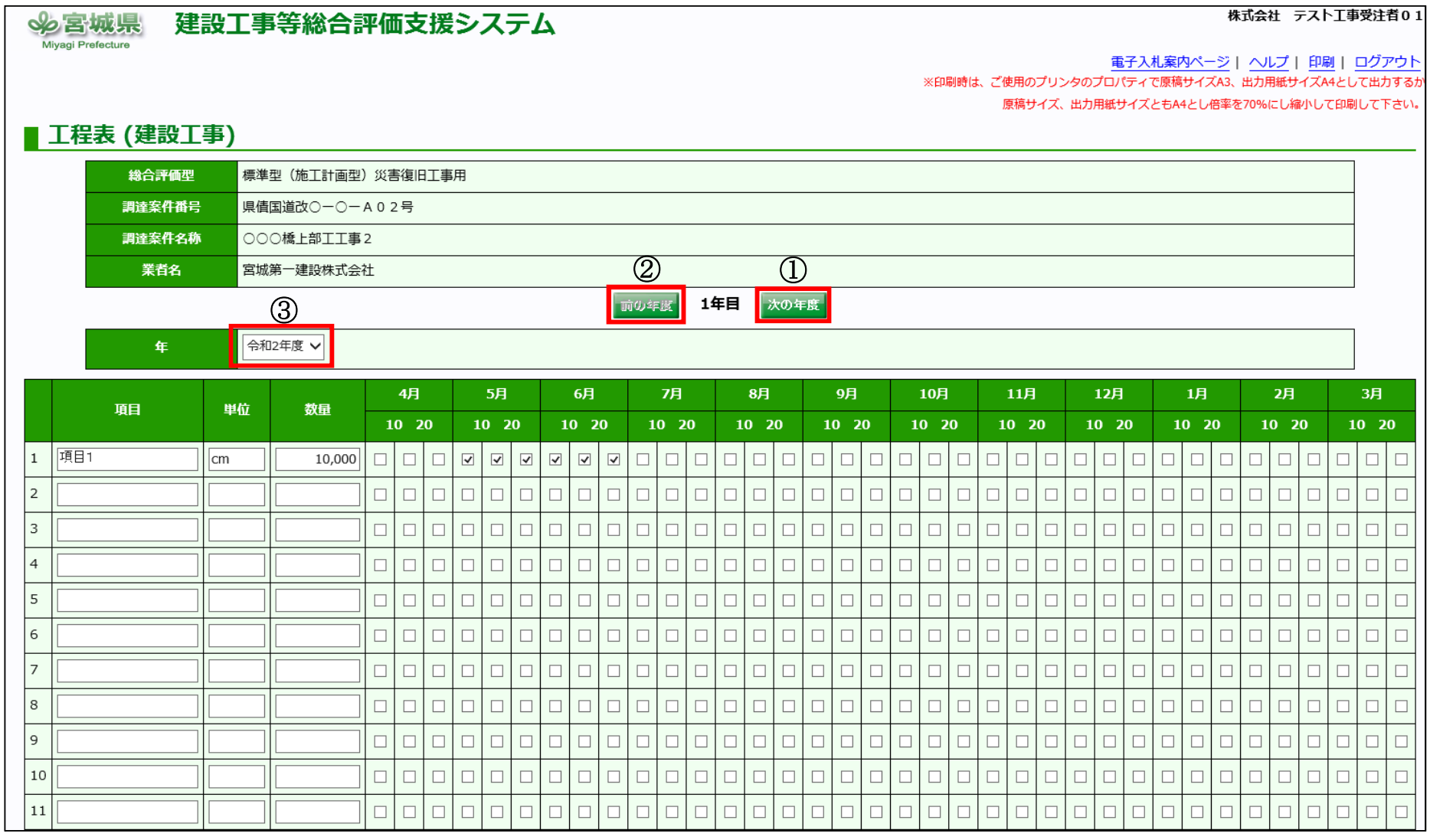
工程表の登録を行う画面です。
５年分の工程表を登録する事が可能です。

操作手順

・**次の年度ボタン**①を押下すると、２年目、３年目、４年目、５年目に遷移します。
　※初年度は当年度または翌年度を選択します。
　※1 年目の項目に入力した項目・単位・数量は２年目、３年目、４年目、５年目にも引き継がれます。
・**前の年度ボタン**②を押下すると、前の年度のページに遷移します。
・**年度プルダウン**③を変更し、開始年度を変更します。（当年度、翌年度）
・**必要事項の入力を行い一時保存ボタン**④を押下し、入力内容を登録します。
・一時保存ボタン押下後、画面上部に「登録は正常に終了しました」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン**⑤を押下します。

補足説明

・登録が完了すると画面上部に「**登録は正常に終了しました。**」と表示されます。
・画面上の項目について
項目、単位、数量　：必須（1 年目の画面のみ）
チェック項目　　：任意
　※シフトキーを押しながら開始と終了をチェックするとその期間をすべてチェックする事が出来ます。
・文字制限について
単位に使用できる記号は機種依存文字を使用せずアルファベットと数値で入力してください。
　※例：㎜ ㎝ ㎞ ㎎ ㎏ ㏄ ㎡などは機種依存文字のため、それぞれ mm cm mg kg cc m2 と入力してください。
　　立方メートルは、m3 と入力してください。
項目：全角 25 文字（半角 50 文字）以内、単位：全角 5 文字（半角 10 文字）以内、数量：半角 10 文字以内（カンマ含む）



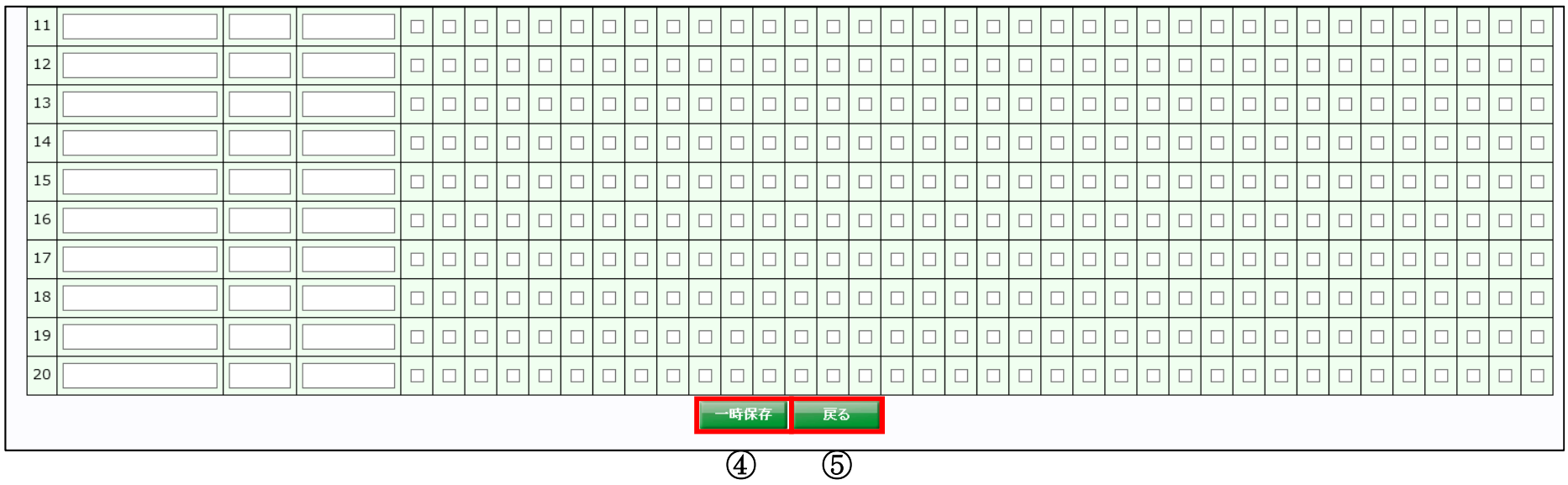
※次頁へ続きます。

工程表

画面説明

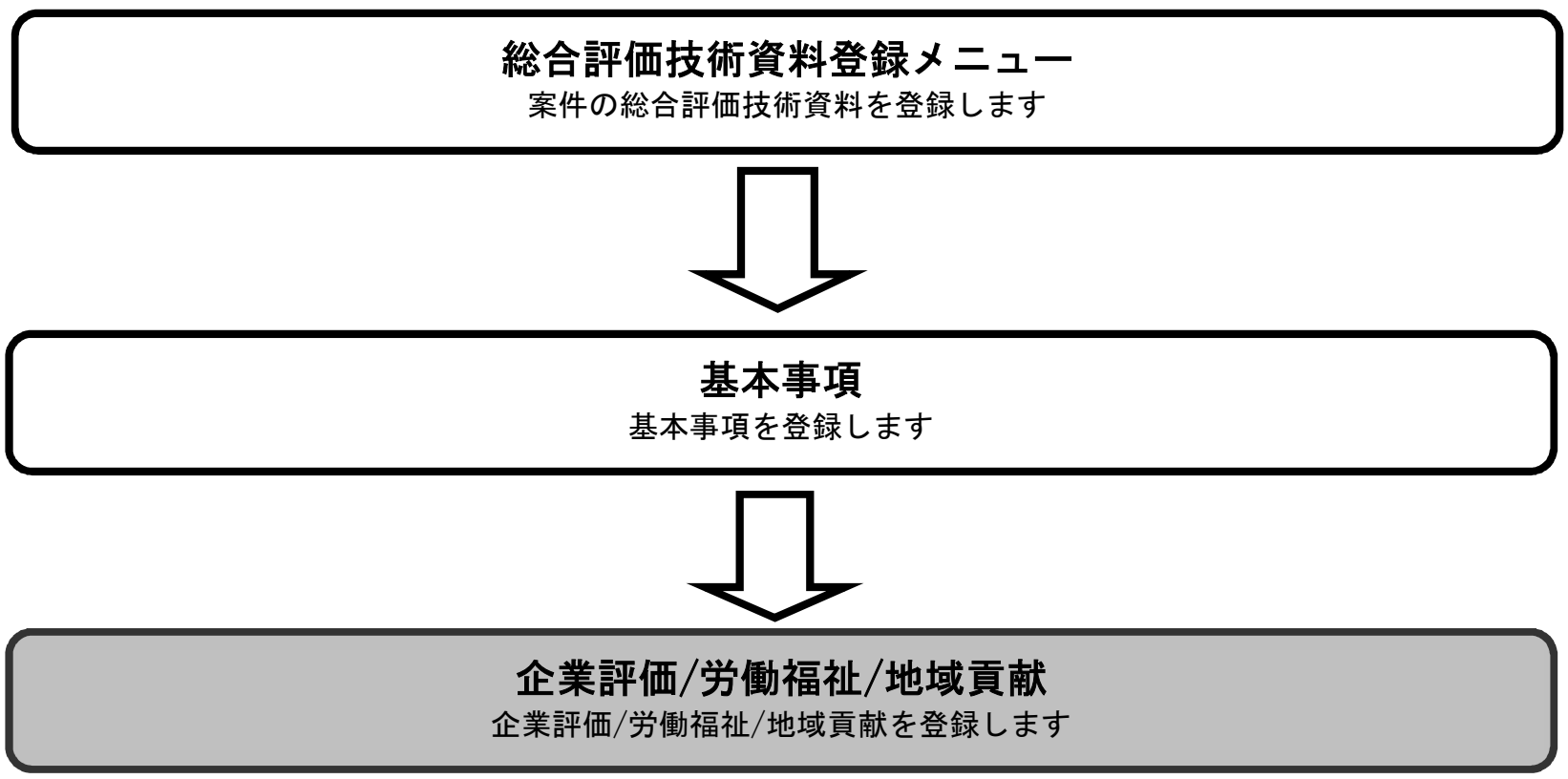
工程表の登録を行う画面です。
５年分の工程表を登録する事が可能です。

※前頁からの続きの画面です。



2.1.4 企業評価/労働福祉/地域貢献

2.1.4.1　企業評価/労働福祉/地域貢献



企業評価／労働福祉／地域貢献

画面説明

総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

・総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面で「**企業評価/労働福祉/地域貢献**」ボタンを押下します。

企業評価／労働福祉／地域貢献

画面説明

企業評価/労働福祉/地域貢献の内容を登録する画面です。

操作手順

・画面上の条件検索項目について
初期値は、すべて「無」にチェックが付いておりますので必要な項目は「有」にチェックを付けて入力してください。

〜〜

※次頁へ続きます。

企業評価／労働福祉／地域貢献

画面説明

企業評価/労働福祉/地域貢献の内容を登録する画面です。

操作手順

・**災害時の配備体制及び訓練実施ラジオボタン①**を有にした場合、基本事項登録（建設工事）メニュー画面の「(災害配備体制/訓練)」ボタンが有効になり 2.1.7　（災害）配備体制／訓練画面の入力が必須になります

※前頁からの続きの画面です。

	地理的条件	本社・本店の所在地				
		◉管外　○管内	工事箇所を所管する土木事務所管内の所在年数			年
労働福祉	建設業退職者共済制度導入の有無	自社の導入状況	○導入済　◉未導入	全一次下請予定企業の導入状況	○導入又は下請なし　◉未導入	
	退職一時金制度企業年金制度導入の状況	導入状況	○導入済　◉未導入	対象制度名		
	障害者雇用状況	法定雇用義務	○有(達成)　○有(未達成)　◉無	※法定雇用義務がない場合は下記に障害者雇用者数を入力　障害者雇用人数 0 人		
	労働条件の明示状況	自社の労働者への労働条件明示	○有　◉無	全下請予定企業が雇用する労働者への明示	○有　◉無	
	女性の チカラを活かす企業認証の取得状況	認証取得	○有　◉無			
地域貢献	県内企業の活用計画	県内企業の活用計画割合	%	※手引きに基づき割合を算出し直接入力して下さい		
		管内企業の活用計画割合	%			
	宮城県又は県内市町村の道路除融雪業務の実績	○有　◉無	発注者		施行地(市町村名)	
			契約名称		契約年月日	
	宮城県又は県内市町村の施設管理業務の実績（過去5年間）	○有　◉無	発注者		施行地(市町村名)	
			契約名称		契約年月日	
	宮城県のスマイルサポーターとしての実績（過去5年間）	○有　◉無	ﾎﾞﾗﾝﾃｨｱ区分		活動場所(市町村名)	
			参加団体名		認定年月日	
	県内での災害時における地域貢献の実績（過去5年間）	指定地方公共機関等　○有　◉無	指定団体名			
		防災協定締結　○有　◉無	協定等の内容		協定者	(甲) (乙)
		災害時の配備体制及び訓練実施　○有　◉無	訓練の内容	※詳細は参考資料－５による		
		災害時における地域貢献　○有　◉無	実績の内容		市町村名	
	県内での企業の社会的責任等(CSR)の実績(過去2年間)	○有　◉無　①	※参考資料－３はこの表の下にあります ※実績有りの場合は参考資料－３に記入する			

※次頁へ続きます。

企業評価／労働福祉／地域貢献

画面説明

企業評価/労働福祉/地域貢献の内容を登録する画面です。

操作手順

・**必要事項の入力を行い一時保存ボタン**①を押下し、入力内容を登録します。
・一時保存ボタン押下後、画面上部に「**登録は正常に終了しました**」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン**②を押下します。
・団体代表者連絡先は任意入力です。
　入力する場合、個人の連絡先は入力しないでください。

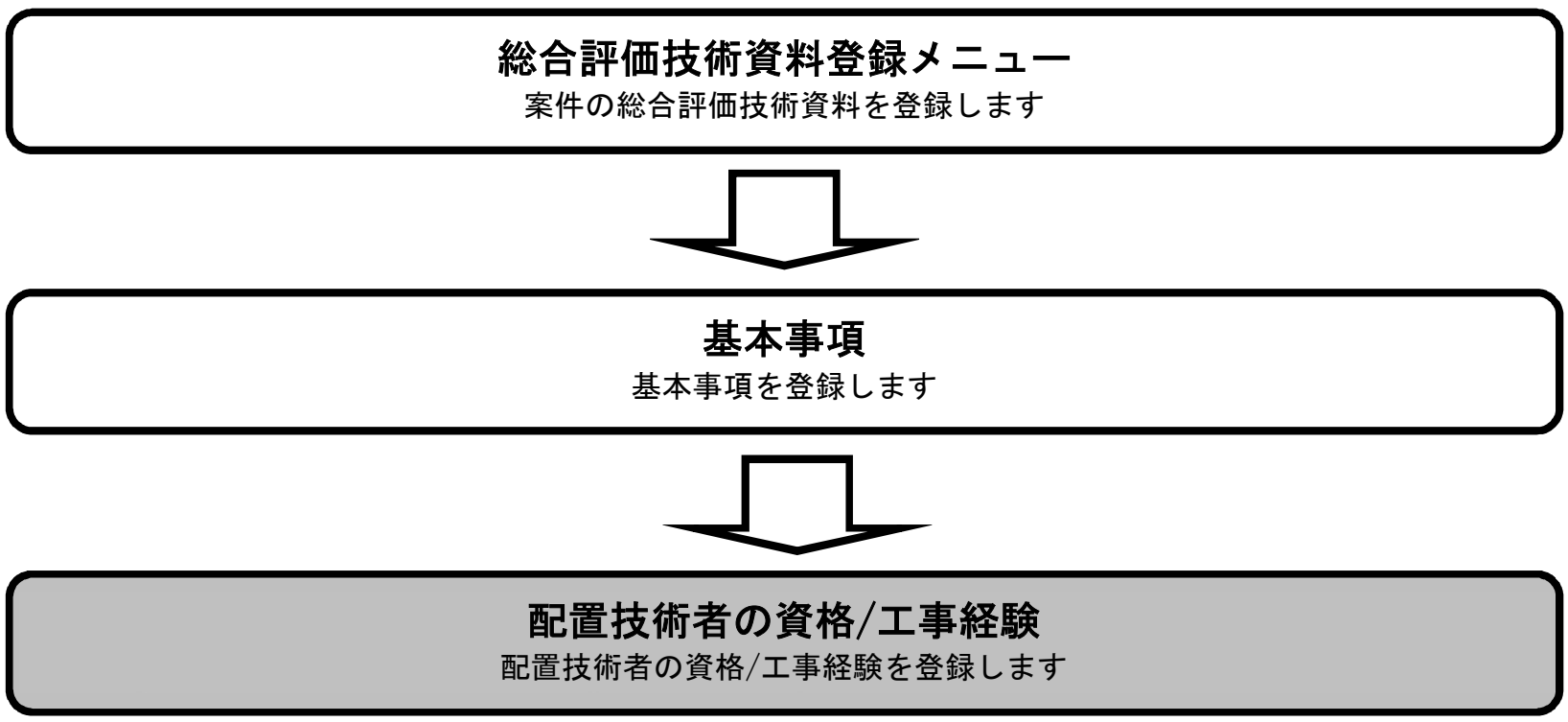
※前頁からの続きの画面です。

（参考資料－３）　企業の社会的責任(CSR)の実績説明書

地域貢献の名称				
地域貢献の日時 (年月日時間帯)	自			から
	至			まで
地域貢献の場所				
地域貢献を行った団体名、代表者	団体名			
	代表者名			
	団体代表者連絡先			※ 個人の連絡先は記載しないでください。
地域貢献の具体的な内容				最大1024文字入力できます。
実績資料の種別 (落札候補者となった時点で提出)				※ 活動に関する覚書，協定書又は活動要領のほか，活動の実施報告書，証明書，感謝状，御礼状又は新聞記事もしくは活動状況写真等

①　一時保存　戻る　②

2.1.5 配置技術者の資格/工事経験



配置技術者の資格／工事経験

画面説明

基本事項登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

・基本事項登録（建設工事）メニュー画面で「**配置技術者の資格/工事経験**」ボタンを押下します。

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験の内容を更新する画面です。

操作手順

・画面上の項目について

配置技術者氏名①　　　：デフォルトで基本事項登録時に入力した名前が表示されます。
　配置技術者が「専任補助者」の場合は**専任補助技術者②**の入力が必須になります。
　補助対象者の性別が「男」の場合は年齢の入力が必須になります。
　年齢は 0～34 までの数値を入力します。

チェック項目を「有」としたが、すべての項目を記載できない場合は記載できない項目に**「無し」と入力**してください。
法令による資格・免許　：有→必須（無の場合は入力しない）

同種工事の経験の概要　：有→必須（無の場合は入力しない）

～～

※次頁へ続きます。

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験の内容を更新する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

同種工事の実績の概要（過去１５年間）	施工場所		(都道府県 市町村 ○○地内)			
	契約金額(消費税含む)		円	工事価格	円	
				消費税相当額	円	
	従事期間	○有 ◉無	従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		従事率 %
			全体従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		
	従事役職		(現場代理人、主任技術者、監理技術者、特例監理技術者、専任補助者等)			
	工事内容					
	CORINS登録の有無		○有 ◉無			
工事成績評定実績(過去5年間の最高点)		○有 ◉無	点	発注機関名		
				工事名		
			従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		従事率 %
			全体従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		
宮城県建設工事事故防止優良者表彰等または、同表彰工事の主任(監理)技術者としての実績(過去5年間)		1 ○有 ◉無	表彰機関名		表彰年度	年度
			表彰対象工事名		従事役職	
			従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		従事率 %
			全体従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		
		2 ○有 ◉無	表彰機関名		表彰年度	年度
			表彰対象工事名		従事役職	
			従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		従事率 %
			全体従事期間	～ 日 ※日数を直接入力して下さい		
継続教育(CPD)の取組状況		○有 ◉無	(実施団体名)		(取得単位数) 単位	
ＩＣＴ活用証明書・週休	ＩＣＴ活用証明書	○有 ◉無	発行日:			

※次頁へ続きます。

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験の内容を更新する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

～～

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験の内容を更新する画面です。

操作手順

・**必要事項の入力を行い一時保存ボタン①**を押下し登録します。
　※登録後、2 人目の配置技術者の入力ができるようになります。

補足説明

・画面上の条件検索項目について
チェック項目を**「有」**としたが、すべての項目を記載できない場合は記載できない項目に**「無し」と入力**してください。
工事成績評定実績　　：有→必須（無の場合は入力しない）
宮城県建設工事事故防止優良者表彰等または、同表彰工事の主任（監理）技術者としての実績　：有→必須（無の場合は入力しない）
継続教育（CPD）の取組状況　　：有→必須（無の場合は入力しない）
申請時における他工事の従事状況等　　：有→必須（無の場合は入力しない）

※次頁へ続きます。

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験の内容を更新する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

同種工事の実績の概要(過去１５年間)	施工場所		(都道府県 市町村 ○○地内)	
	契約金額(消費税含む)		円	工事価格 円 / 消費税相当額 円
	従事期間	○有 ◉無	従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい / 全体従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい	従事率 %
	従事役職		(現場代理人、主任技術者、監理技術者、特例監理技術者、専任補助者等)	
	工事内容			
	CORINS登録の有無		○有 ◉無	
工事成績評定実績(過去5年間の最高点)		○有 ◉無	点	発注機関名 / 工事名 / 従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい / 全体従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい / 従事率 %
宮城県建設工事事故防止優良者表彰等または、同表彰工事の主任(監理)技術者としての実績(過去5年間)		1 ○有 ◉無		表彰機関名 / 表彰年度 年度 / 表彰対象工事名 / 従事役職 / 従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい / 全体従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい / 従事率 %
		2 ○有 ◉無		表彰機関名 / 表彰年度 年度 / 表彰対象工事名 / 従事役職 / 従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい / 全体従事期間 ～ 日 ※日数を直接入力して下さい / 従事率 %
継続教育(CPD)の取組状況		○有 ◉無	(実施団体名)	(取得単位数) 単位
ＩＣＴ活用証明書・週休２日実施証明書の有無	ＩＣＴ活用証明書	○有 ◉無	発行日:	
	週休２日実施証明書	○有 ◉無	発行日:	

※次頁へ続きます。

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験の内容を更新する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

～～～

①　②

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験で１人目を登録した直後の画面です。

操作手順

・「２人目の配置技術者」ボタン①を押下すると、２人目の技術者の資格・工事経験画面に遷移します。
（一度２人目の画面に遷移し、一人目の画面に戻る場合は一旦メニュー画面に戻る必要があります）

～～

※以降の画面は省略します。

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験で２人目を登録する画面です。

操作手順

画面上部の表示が**「主任（監理）技術者の資格・工事経験２」**と変わります。
配置技術者氏名：デフォルトで基本事項登録時に入力した名前が表示されるため、２人目の氏名へ変更してください。

補足説明

・画面上の条件検索項目について
チェック項目を「**有**」としたが、すべての項目を記載できない場合は記載できない項目に「**無し**」と入力してください。
法令による資格・免許　：有→必須（無の場合は入力しない）
同種工事の経験の概要　：有→必須（無の場合は入力しない）

※次頁へ続きます。

配置技術者の資格／工事経験

画面説明

配置技術者の資格/工事経験で２人目を登録する画面です。

操作手順

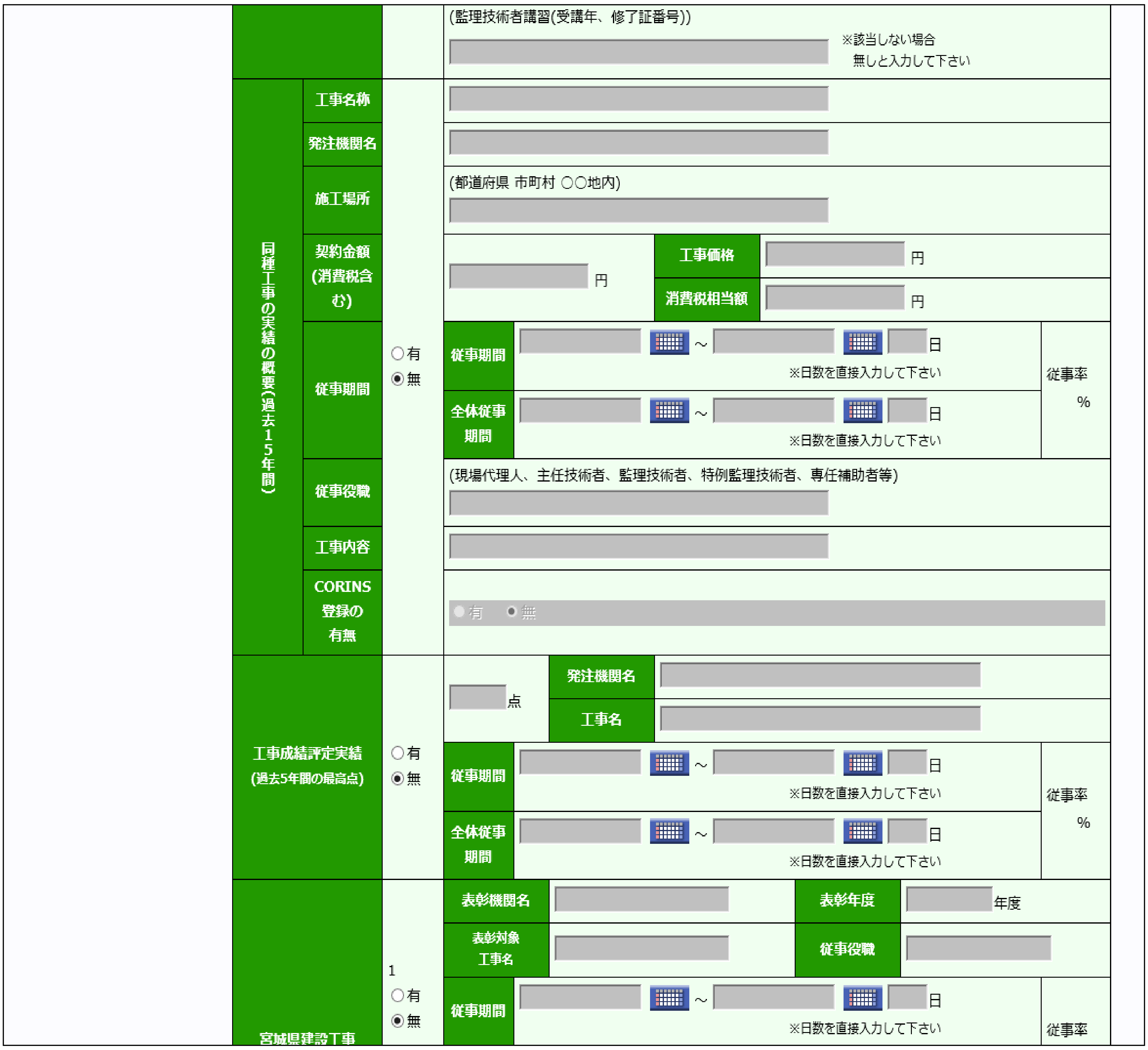
・必要事項の入力を行い**一時保存ボタン**②を押下し、入力内容を登録します。
（ボタンを押下した画面のデータのみ更新されます。）
・画面上部に「**登録は正常に終了しました**」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン**③を押下します。
・登録後に２人目の登録内容を削除するには「**削除**」**ボタン**④を押下します。

補足説明

・画面上の項目について
工事成績評定実績：有→必須（無の場合は入力しない）
宮城県建設工事事故防止優良者表彰等または、同表彰工事の主任（監理）技術者としての実績：有→必須（無の場合は入力しない）

※前頁からの続きの画面です。

～～～



～～～

※次頁へ続きます。

配置技術者の資格／工事経験

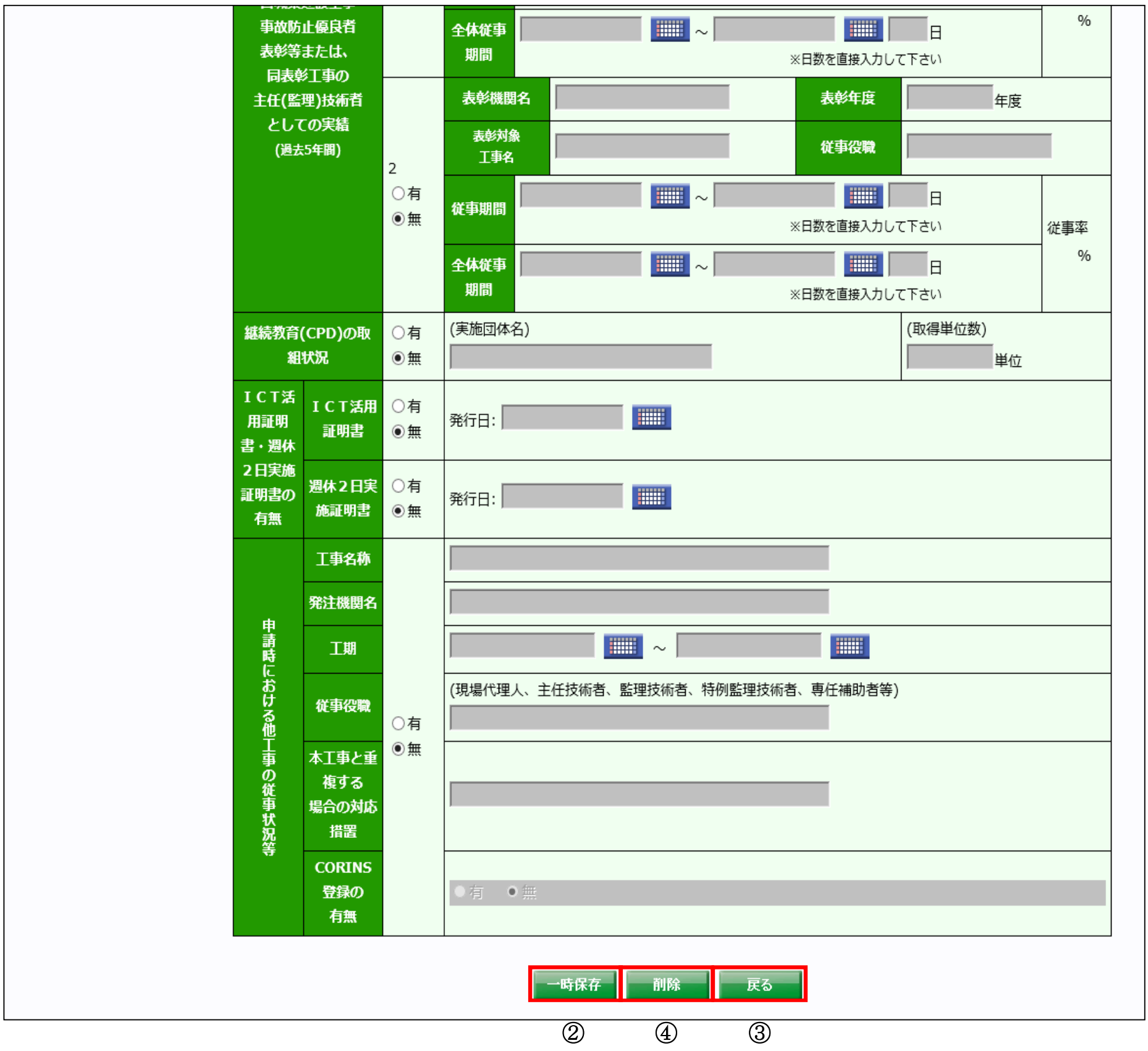
画面説明

配置技術者の資格/工事経験で２人目を登録する画面です。

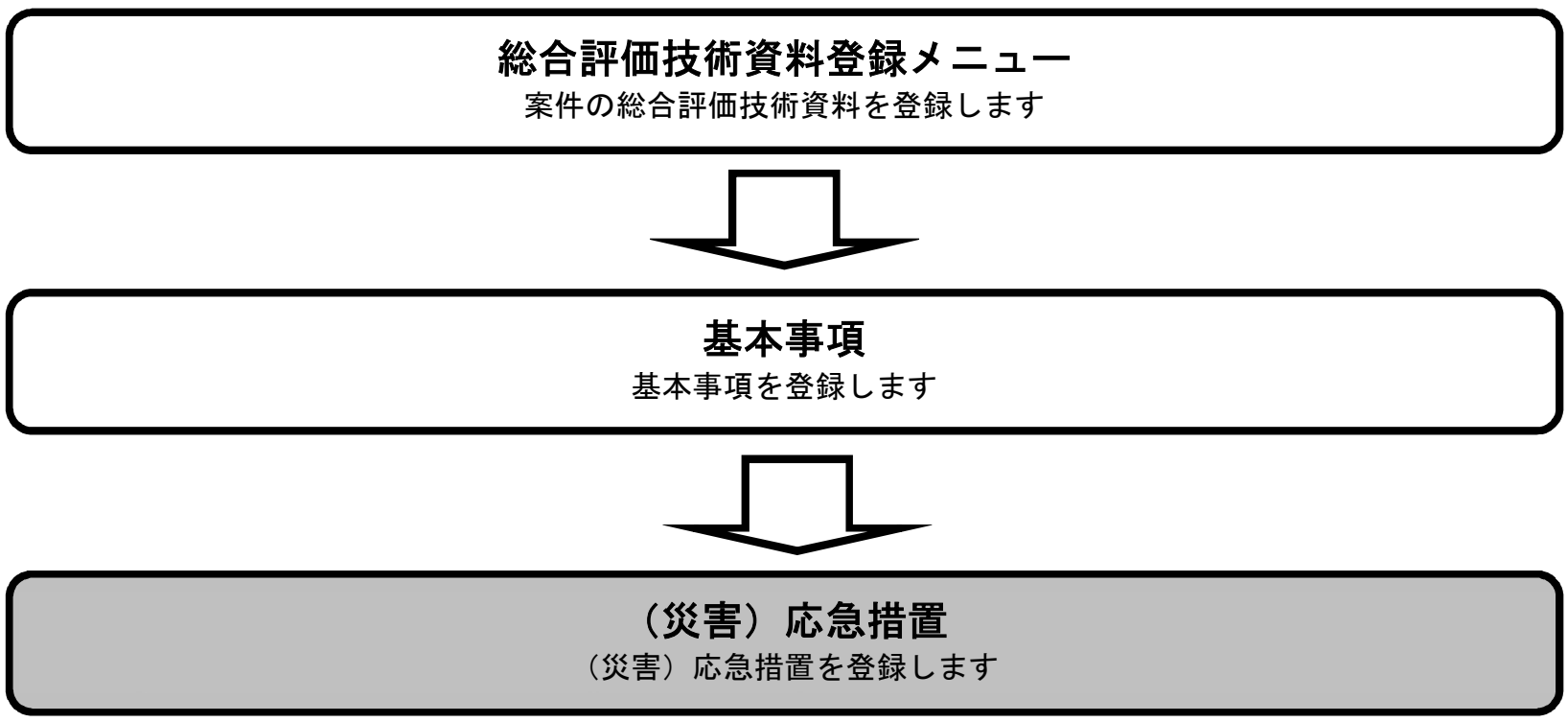
操作手順

継続教育（CPD）の取組状況：有→必須（無の場合は入力しない）
申請時における他工事の従事状況等：有→必須（無の場合は入力しない）

※前頁からの続きの画面です。



2.1.6 （災害）応急措置


総合評価技術資料登録メニュー
案件の総合評価技術資料を登録します
基本事項
基本事項を登録します
（災害）応急措置
（災害）応急措置を登録します

（災害）応急措置

画面説明

総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

・総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面で「**（災害）応急措置**」ボタンを押下します。

（災害）応急措置

画面説明

災害対応時の応急措置の内容を登録する画面です。

操作手順

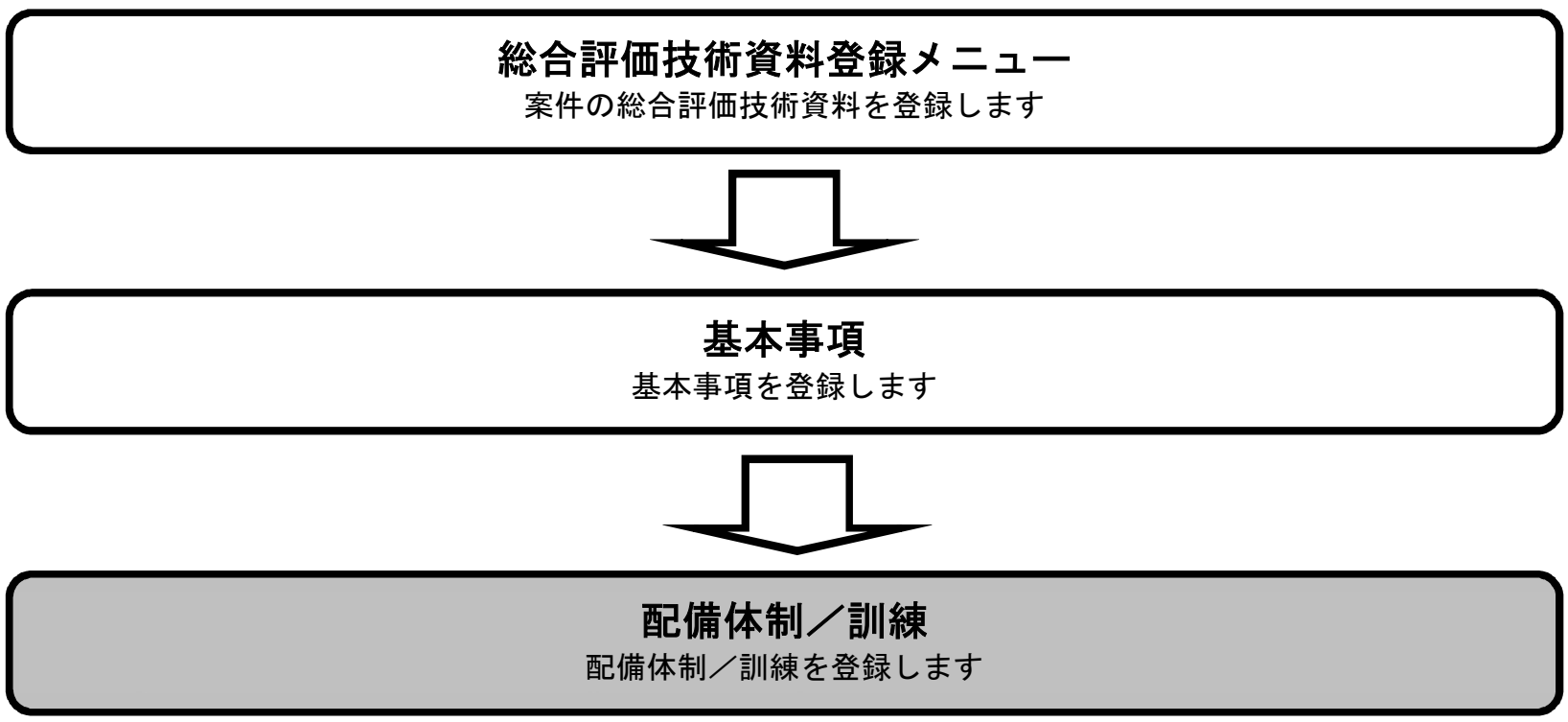
・実績の有無で**「有」**にチェックをした場合に**必要事項の入力を行い一時保存ボタン**①を押下して内容を登録します。

補足説明

・画面上の条件検索項目について
実績の有無で**「有」**にチェックをした場合
地名　：必須
施設名　：必須
応急対応日時　：必須
応急対応実績時の事前連絡先　：必須
応急対応内容　：必須
※**「無」**にチェックをした場合は入力しない。

・文字制限について
応急対応内容　：1024 文字入力が行えます。ただし、改行も 1 文字として扱われます。

2.1.7 配備体制／訓練


総合評価技術資料登録メニュー
案件の総合評価技術資料を登録します
基本事項
基本事項を登録します
配備体制／訓練
配備体制／訓練を登録します

配備体制／訓練

画面説明

総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

・総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面で「**配備体制／訓練**」ボタンを押下します。

配備体制／訓練

画面説明

災害対応時の配備体制／訓練の内容を登録する画面です。

操作手順

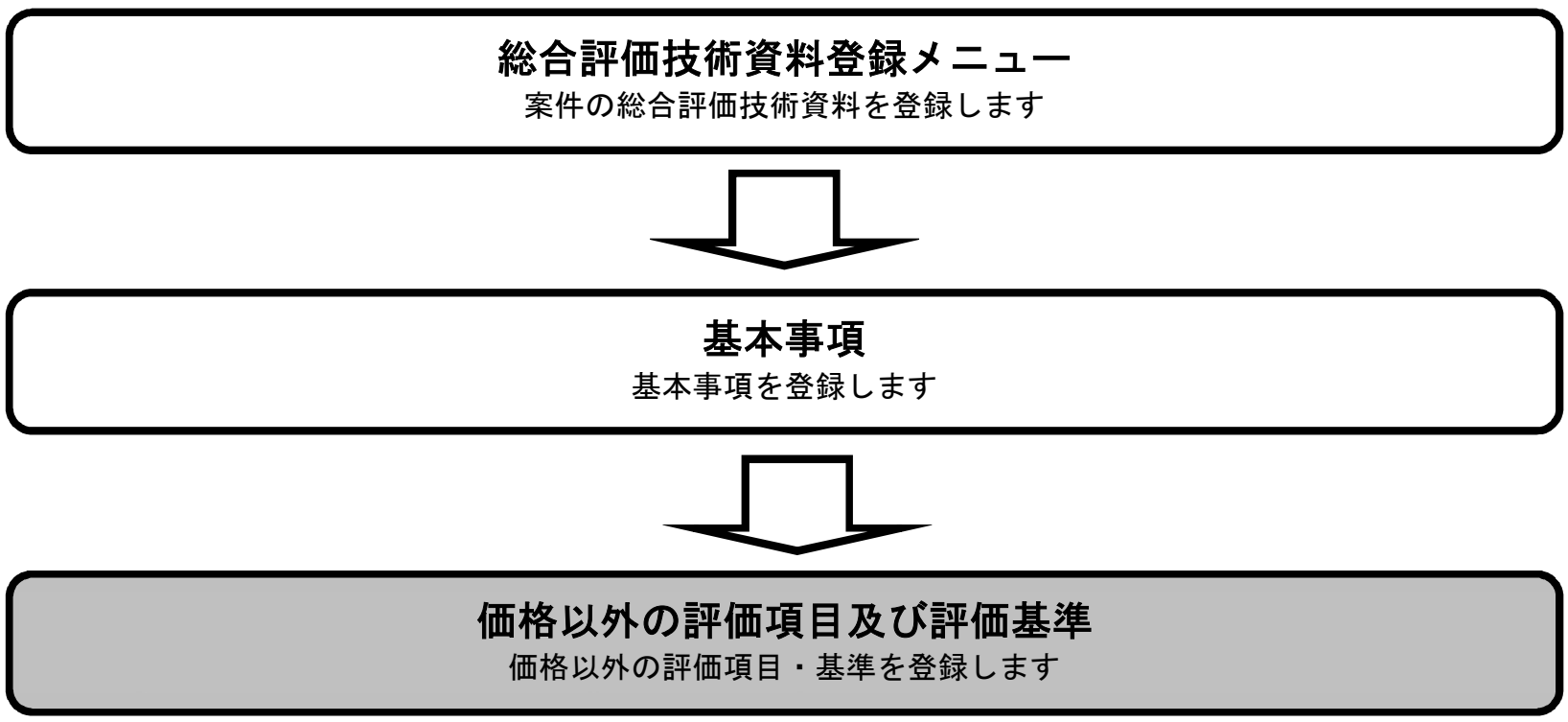
・実績の有無で有にチェックをした場合に必要事項の入力を行い一時保存ボタン①を押下して内容を登録します。

補足説明

・画面上の項目について
実績の有無で**「有」**にチェックをした場合
訓練実施日時　　：必須
配備訓練の実施内容　：必須
※**「無」**にチェックをした場合は入力しない。

・文字制限について
配備訓練の実施内容　：1024 文字入力が行えます。ただし、改行も 1 文字として扱われます。

2.1.8 価格以外の評価項目及び評価基準



価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

・総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面で「**価格以外の評価項目及び評価基準**」ボタンを押下します。

価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

価格以外の評価項目及び評価基準を更新する画面です。

操作手順

・**各評価の視点ごとの評価基準値を選択し、一時保存ボタン**①を押下し、選択内容を登録します。
　※登録後、２人目の配置技術者の評価ができるようになります。
・**「２人目の配置技術者」ボタン**②を押下すると、二人目の技術者の評価画面に遷移します。
　※登録後に**「２人目の配置技術者」ボタン**②を押下することが可能となります。
　※ボタン押下時、「２人目の配置技術者を登録しますか」とメッセージが表示されますので、登録する場合は「OK」を押して下さい。
・**帳票出力ボタン**③を押下すると、価格以外の評価項目及び評価基準を PDF で出力します。
・メニュー画面へ戻る場合は、**「戻る」ボタン**④を押下します。

・**ＩＣＴ施工・３次元等の活用提案⑤**が**対象外**の場合は**ＩＣＴ施工・３次元等の活用提案セレクトボックス⑥**の
　選択肢は**０点**のみになります。

※次頁へ続きます。

価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

価格以外の評価項目及び評価基準を更新する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

		配置する技術者の評価	宮城県建設工事事故防止優良者表彰等、または同表彰等工事の（監理）主任技術者としての実績（過去5年間）	2 表彰実績あり（1回）
			継続教育（CPD）の取組状況	2 証明あり（奨励単位の1/2以上奨励単位未満）
			ＩＣＴ活用証明書・週休２日実施証明書の有無	2 ＩＣＴ活用証明書又は週休２日実施証明書のどちらかを有している
	社会性	労働福祉	建設業退職金共済制度導入の有無	1 自社導入、一次下請予定業者に未導入業者がいる
			退職一時金制度・企業年金制度導入の有無	2 導入済み
			障害者雇用状況	2 法定雇用義務達成、障害者雇用1人以上
			労働条件の明示	0 労働条件を明示していない下請予定業者がいる
			女性のチカラを活かす企業の認証取得状況	2 女性のチカラを活かす企業の認証取得済み
	地域性	地域・貢献	県内企業の活用計画割合	2 県内企業の請負額割合70%以上
			宮城県または県内市町村の管理する道路の除融雪業務の実績（過去5年間）	4 県が管理する道路の除融雪業務の実績あり かつ土木事務所管内での実績あり
			宮城県または県内市町村の施設管理業務の実績（過去5年間）	1 市町村の施設管理業務の実績あり
			宮城県のスマイルサポーターとしての実績（過去5年間）	1 県のスマイルサポーターとしての実績あり
			県内での災害時における地域貢献の実績－災害対策基本法に基づく指定地方公共機関等の有無	5 指定地方公共機関
			県内での災害時における地域貢献の実績－協定の有無	2 県以外（国、市町村）との防災協定（配備体制含む）あり
			県内での災害時における地域貢献の実績－災害時の配備体制及び訓練実施の有無（過去１年間）	2 実績あり（防災協定に基づかない訓練）
			県内での災害時における地域貢献の実績－実績の有無（過去5年間）	1 実績あり
			県内での企業の社会的責任等（CSR）の実績（過去2年間）	2 実績あり

※次頁へ続きます。

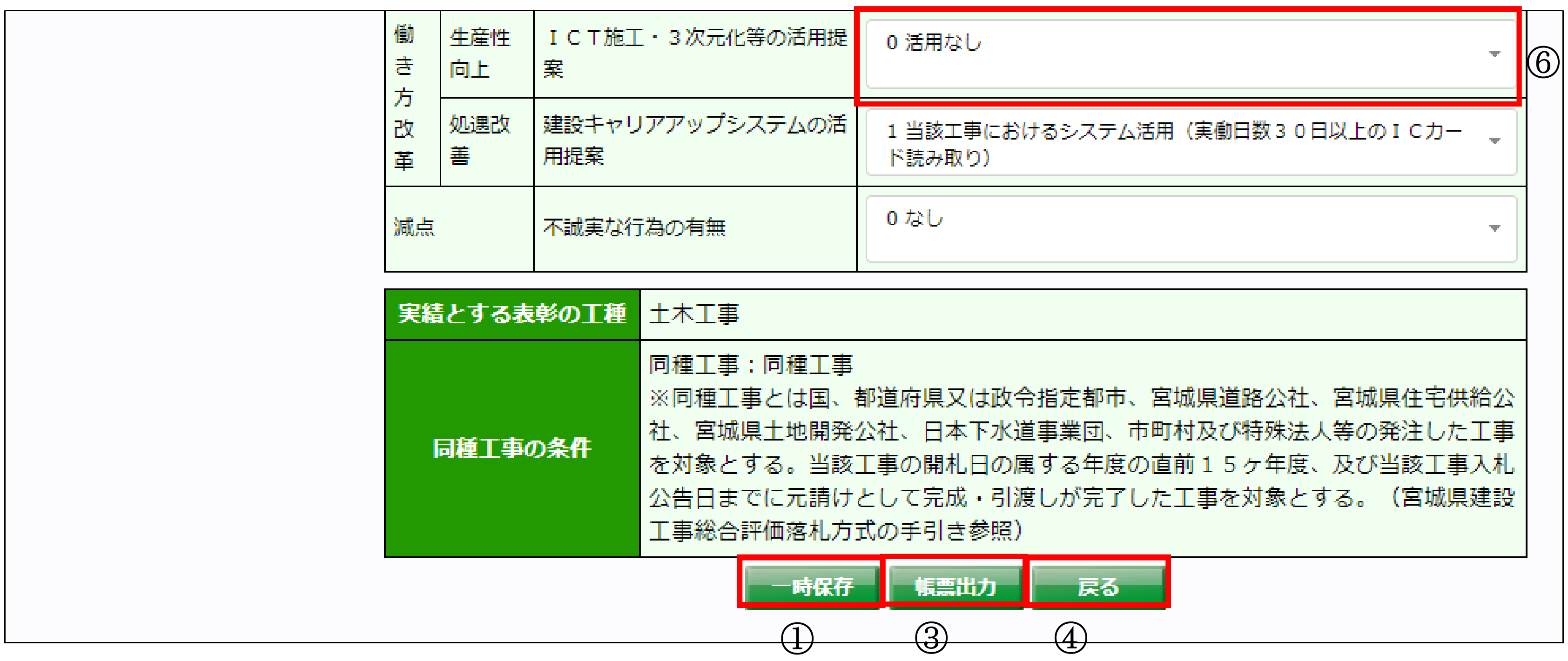
価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

価格以外の評価項目及び評価基準を更新する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

〜〜



価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

配置技術者が二人いる場合、二人目の技術者の価格以外の評価項目及び評価基準を登録する画面です。

操作手順

・**「配置する技術者の評価」の評価基準値を選択し、一時保存ボタン①**を押下し、選択内容を登録します。
　評価基準はデフォルトで最大点が表示されるようになっています。
・**前の画面ボタン②**を押下すると、一人目の技術者の評価画面に遷移します。
・**帳票出力ボタン③**を押下すると、価格以外の評価項目及び評価基準を PDF で出力します。
・**削除ボタン④**を押下すると、二人目の価格以外の評価項目及び評価基準を削除します。
・一時保存ボタン押下後、画面上部に「**登録は正常に終了しました**」のメッセージが出力されたら、**戻るボタン⑤**を押下します。

※次頁へ続きます。

価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

配置技術者が二人いる場合、二人目の技術者の価格以外の評価項目及び評価基準を登録する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

	社会性	労働福祉	建設業退職金共済制度導入の有無	1 自社導入、一次下請予定業者に未導入業者がいる
			退職一時金制度・企業年金制度導入の有無	2 導入済み
			障害者雇用状況	2 法定雇用義務達成、障害者雇用1人以上
			労働条件の明示	0 労働条件を明示していない下請予定業者がいる
			女性のチカラを活かす企業の認証取得状況	2 女性のチカラを活かす企業の認証取得済み
	地域性	地域・貢献	県内企業の活用計画割合	2 県内企業の請負額割合70%以上
			宮城県または県内市町村の管理する道路の除融雪業務の実績（過去5年間）	4 県が管理する道路の除融雪業務の実績あり かつ土木事務所管内での実績あり
			宮城県または県内市町村の施設管理業務の実績（過去5年間）	1 市町村の施設管理業務の実績あり
			宮城県のスマイルサポーターとしての実績（過去5年間）	1 県のスマイルサポーターとしての実績あり
			県内での災害時における地域貢献の実績－災害対策基本法に基づく指定地方公共機関等の有無	5 指定地方公共機関
			県内での災害時における地域貢献の実績－協定の有無	2 県以外（国、市町村）との防災協定（配備体制含む）あり
			県内での災害時における地域貢献の実績－災害時の配備体制及び訓練実施の有無（過去１年間）	2 実績あり（防災協定に基づかない訓練）
			県内での災害時における地域貢献の実績－実績の有無（過去5年間）	1 実績あり
			県内での企業の社会的責任等（CSR）の実績（過去2年間）	2 実績あり

※次頁へ続きます。

価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

配置技術者が二人いる場合、二人目の技術者の価格以外の評価項目及び評価基準を登録する画面です。

※前頁からの続きの画面です。

〜〜

①　③　④　⑤

価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

価格以外の評価項目及び評価基準を出力する画面です。
価格以外の評価項目及び評価基準画面で、帳票出力ボタンを押下した時に帳票ファイルのダウンロード画面が表示されます。

（様式－箇1）

価格以外の評価項目及び評価基準（一般土木工事用）

評価の視点		評価項目	評価基準値	評価			
				満点	得点	倍率	評点
技術力	企業評価	同種工事の実績(過去15年間)	1 実績あり	2	1	1	1
		工事成績評定(過去5年間の平均)	3 80点以上82点未満	4	3	1	3
		優良建設工事施工業者表彰等(過去5年間)	1 表彰実績あり(1回)	8	1	4	4
		ISO9001・14001・みちのくEMS認証取得状況	1 ISO9001、ISO14001またはみちのく環境管理規格の何れかひとつを取得	2	1	1	1
		建設キャリアアップシステムの事業者登録状況	1 建設キャリアアップシステムの事業者登録済み	2	1	2	2
		地理的条件	2 工事箇所を所管する土木事務所管内に本社・本店が10年以上所在	8	2	4	8
	配置する技術者の評価	同種工事の実績(過去15年間)	1 実績あり	4	1	2	2
		工事成績評定(過去5年間の最高評点)	2 82点以上84点未満	12	2	2	4
		宮城県建設工事事故防止優良者表彰等、または同表彰等工事の(監理)主任技術者としての実績(過去5年間)	2 表彰実績あり(1回)	12	2	4	8
		継続教育(CPD)の取組状況	2 証明あり(奨励単位の1/2以上奨励単位未満)	4	2	1	2
		ICT活用証明書・週休2日実施証明書の有無	2 ICT活用証明書又は週休2日実施証明書のどちらかを有している	4	2	1	2
社会性	労働福祉	建設業退職金共済制度導入の有無	1 自社導入、一次下請予定業者に未導入業者がいる	4	1	2	2
		退職一時金制度・企業年金制度導入の有無	2 導入済み	2	2	1	2
		障害者雇用状況	2 法定雇用義務達成、障害者雇用1人以上	8	2	4	8
		労働条件の明示	0 労働条件を明示していない下請予定業者がいる	8	0	4	0
		女性のチカラを活かす企業の認証取得状況	2 女性のチカラを活かす企業の認証取得済み	11	2	5.5	11
地域性	地域・貢献	県内企業の活用計画割合	2 県内企業の請負額割合70%以上	4	2	1	2
		宮城県または県内市町村の管理する道路の除融雪業務の実績(過去5年間)	4 県が管理する道路の除融雪業務の実績あり かつ土木事務所管内での実績あり	4	4	1	4
		宮城県または県内市町村の施設管理業務の実績(過去5年間)	1 市町村の施設管理業務の実績あり	4	1	1	1
		宮城県のスマイルサポーターとしての実績(過去5年間)	1 県のスマイルサポーターとしての実績あり	1	1	0.5	0.5
		県内での災害時における地域貢献の実績－災害対策基本法に基づく指定地方公共機関等の有無	5 指定地方公共機関	10	5	2	10
		県内での災害時における地域貢献の実績－協定の有無	2 県以外(国、市町村)との防災協定(配備体制含む)あり	10	2	2	4
		県内での災害時における地域貢献の実績－災害時の配備体制及び訓練実施の有無(過去1年間)	2 実績あり(防災協定に基づかない訓練)	8	2	2	4
		県内での災害時における地域貢献の実績－実績の有無(過去5年間)	1 実績あり	6	1	2	2
		県内での企業の社会的責任等(CSR)の実績(過去2年間)	2 実績あり	3	2	1	2
働き方改革	生産性向上	ICT施工・3次元化等の活用提案	0.5 ICT施工・3次元化等の一部活用(工事計画書の施工プロセスで1～2つ活用する場合)	2	0.5	1	0.5
	処遇改善	建設キャリアアップシステムの活用提案	1 当該工事におけるシステム活用(実働日数30日以上のICカード読み取り)	1	1	1	1
減点		不誠実な行為の有無	0 なし	0	0	4	0

～～

※次頁へ続きます。

価格以外の評価項目及び評価基準

画面説明

価格以外の評価項目及び評価基準を出力する画面です。
価格以外の評価項目及び評価基準画面で、帳票出力ボタンを押下した時に帳票ファイルのダウンロード画面が表示されます。

※前頁からの続きの帳票です。

～～～

工事番号
　県債国道改〇ー〇ーA02号
工事名
　〇〇〇橋上部工工事2
業者名
　宮城第一建設株式会社
技術者名
　宮城二郎
ICT施工・3次元等の活用提案
　対象

	満点	評点	持点割合	価格以外の評価点
技術力（企業）	26.0	19.00	6.50	4.75
技術力（技術者）	36.0	18.00	9.00	4.50
労働福祉	33.0	23.00	3.00	2.09
地域・貢献	50.0	29.50	12.50	7.38
生産性向上	2.0	0.50	2.00	0.50
処遇改善	1.0	1.00	1.00	1.00
中計	148.0	91.00	34.00	20.22
不誠実な行為の有無	0.0	0.00	-8.00	0.00
合　計				20.22

〇実績とする表彰の工種

土木工事

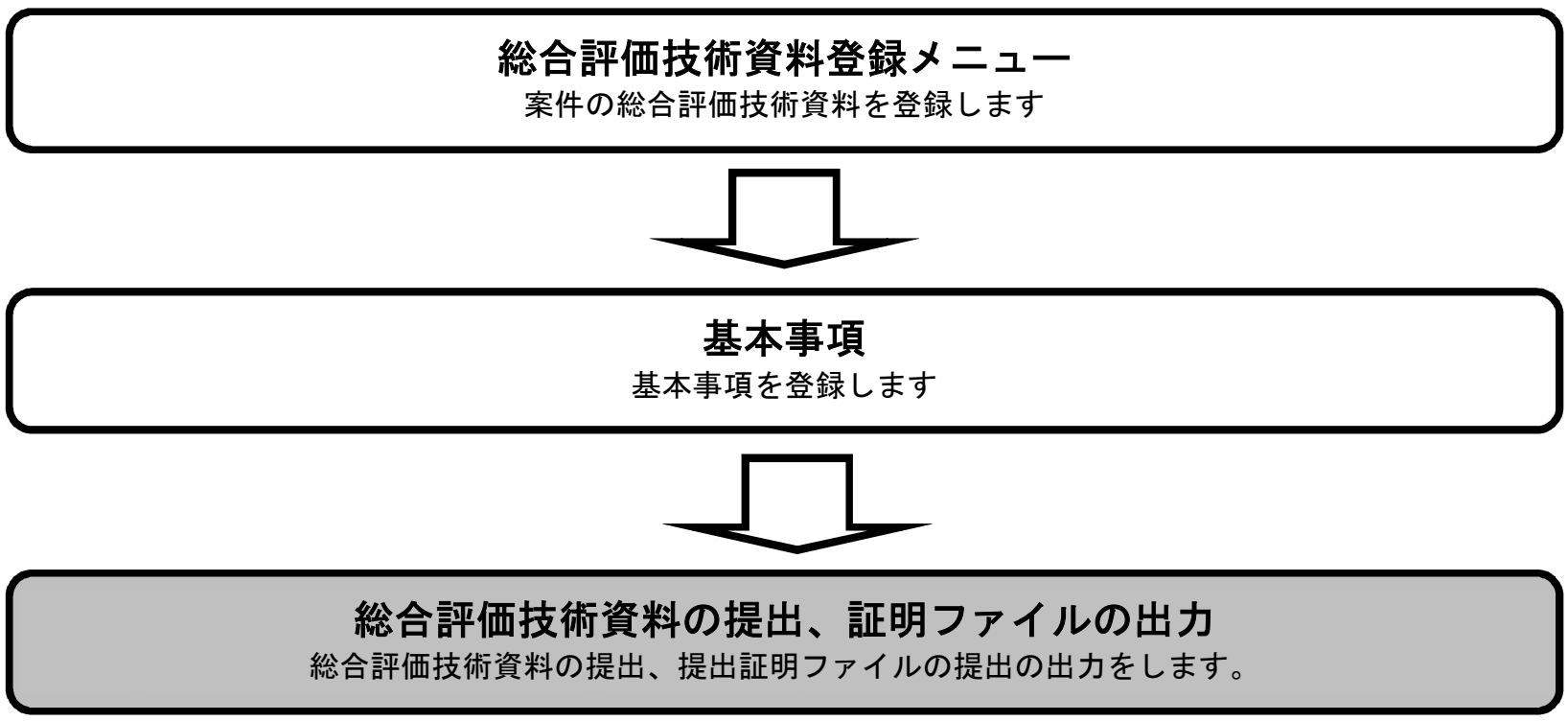
〇同種工事の条件

同種工事：同種工事

※同種工事とは国、都道府県又は政令指定都市、宮城県道路公社、宮城県住宅供給公社、宮城県土地開発公社、日本下水道事業団、
市町村及び特殊法人等の発注した工事を対象とする。当該工事の開札日の属する年度の直前15ヶ年度、及び当該工事入札公告日までに
元請けとして完成・引渡しが完了した工事を対象とする。（宮城県建設工事総合評価落札方式の手引き参照）

*価格以外の評価点＝（評点／満点）×持点割合とする。
*価格以外の評価は、入札参加者の自己申告調書（施工計画等を除く）により行う。
*落札候補者（総合評点の最高得点者）が決定した段階で、落札候補者のみから確認資料の提出を求める。
　ただし、審査状況により複数の応札者に確認資料の提出を求める場合がある。
*虚偽の申告による応札は、無効とする。

2.1.9 総合評価技術資料の提出、提出証明ファイルの出力



総合評価技術資料の提出、提出証明ファイルの出力

画面説明

総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面です。

操作手順

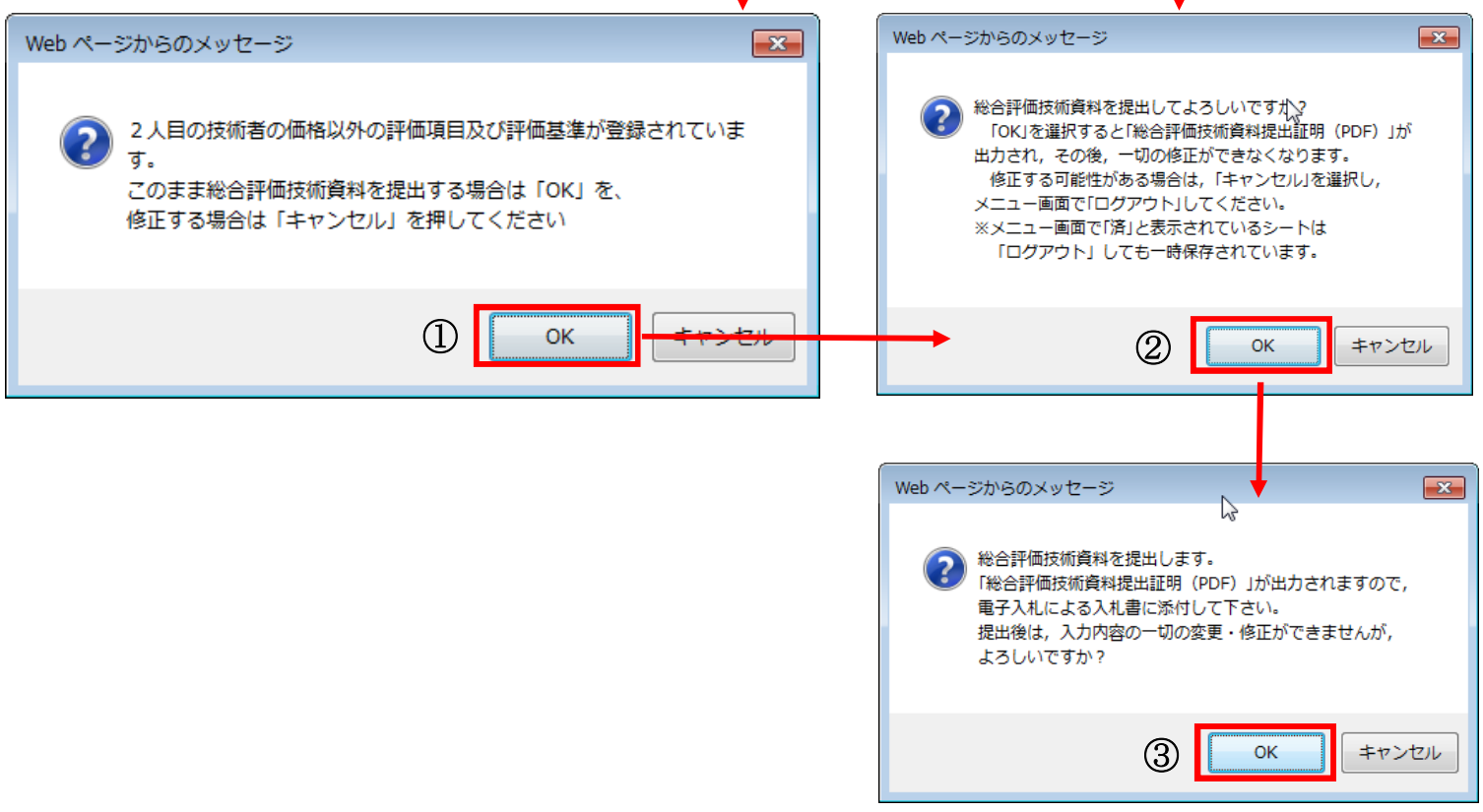
・総合評価技術資料登録（建設工事）メニュー画面で「総合評価技術資料の提出、提出証明ファイルの出力」ボタンを押下します。

※２人目の配置技術者を登録した場合は、「価格以外の評価項目及び評価基準」のボタン右側に以下のようなメッセージが表示されます。

総合評価技術資料の提出、提出証明ファイルの出力

画面説明

総合評価技術資料の提出、提出証明ファイルの出力の画面です。

操作手順

・２人目の技術者の評価点が登録済の場合は「**２人目の技術者の価格以外の評価項目及び評価基準が登録されています。**」のメッセージが出力されるので「**OK**」**ボタン①**を押下します。（２人目の技術者の評価点が未登録の場合は表示されません。）
・「**総合評価技術資料を提出してよろしいですか？**」のメッセージが出力されるので「**OK**」**ボタン②**を押下します。
・「**総合評価技術資料を提出します。**
提出後は入力内容の変更はできませんが、よろしいですか？」のメッセージが出力されるので内容に問題がなければ
「**OK**」**ボタン③**を押下し、提出の完了となります。